



## 校長室だより

令和4年度 第2号

## 新年度が始まり2ヶ月

## ◆ 1学期中間テスト

5月23日(月)～25日(水) は今年度最初の定期テストです。

1年生にとっては高校生になって初めての力試し。このひと月半の自身の学習を振り返り、今後の学習や生活について考える機会としてください。

ちょうどこのタイミングで、進路指導部から令和3年度卒業生の『合格体験記』が配布されました。多くの在校生が希望する進路に進んだ卒業生の体験談が収められています。その中の一人が次のようなことを書いています。

「誰にでもできることを、誰よりもやったからこそ、私は毎年一人二人しか行けないと言われた大学に合格できたんだと思います。」

◆ この人は、1年の1学期のうちに志望大学を決め、担任に相談して3つの目標を立てたそうです。そのうちの1つが、定期テストで毎回上位を取り続けること。他の目標も含めて3年間達成できた結果、志望大学に合格。当たり前に見えることを地道に続けられることの尊さを、改めて感じさせる言葉です。

夢や目標は人生を切り開く原動力になることを、先輩が在校生に教えてくれました。

## ◆ 職員研修会

テスト期間の午後を利用して、職員研修会を行いました。

目的は、近年必要性が増している生徒支援に関する知識を深めることです。

信州大学医学部子どもこのころの発達医学教室 樋端 佑樹 先生を講師にお招きして、『思春期の生徒に関わる先生方に知ってほしいこと』と題した講演をいただいた後、教員が日頃生徒と接する中で気になっていることについて、アドバイスをいただきました。

自力では対処できない状態に陥った時に、援助を求められる力を持つことは大切ですが、それ以上に援助を求められた側がきちんと対応できなければならないことを再認識しました。

「対話」の重要性についても学んだ研修でした。



来年は 豊科高等学校創立 100 周年

令和5年10月21日(土)

記念式典を開催します